



GSDF Reserve

平成30年度第1次予備自衛官招集訓練 (5日間) 実施

秋田地方協力本部は、6月1日から6月5日までの間、陸上自衛隊秋田駐屯地において行われた本年度1回目の予備自衛官招集訓練を支援しました。
今回は146名が参加し、第21普通科連隊重迫中隊が本訓練を担当しました。



【訓練開始式】



【隊旗授与】



6月初旬から暑い日々が続く中、出頭された予備自衛官の皆さんは、迷彩服を身に纏い訓練開始式に臨みました。その後、「基本教練」、「射撃予習」を実施し、2日目以降は「体力検定」、「警備訓練」等の訓練科目が行われ、知識や技能の向上、そして体力・気力の維持向上が図られました。



【基本教練】



【射撃予習】



【体力検定】



【警備訓練】

訓練最終日には、今福本部長より勤続10年を迎えられた畠山翼3等陸曹に方面総監表彰状を伝達し、勤続5年を迎えられた金野龍之介准陸尉以下2名には本部長表彰状を授与、また上限任期満了を迎えられる三浦司准陸尉に東北方面総監からの顕彰状を伝達しました。

【表彰式】



最後に、今福本部長が、「普段は民間人としてそれぞれの職業に従事しつつ、予備自衛官との両立は大変なことであるが、訓練への継続的な参加を要望する。時間を工面して訓練に望まれた諸官に対し、心から敬意と感謝を申し上げます。」との訓示を行い、予備自衛官招集訓練を終了しました。

予備自衛官の皆さん、ご多忙の中での訓練参加大変お疲れ様でした。

【企業の皆様へ】

予備自衛官として必要な練度を維持するためには、仕事のスケジュールを調整し、休暇を利用して、訓練に出頭する必要があります。そのためには、予備自衛官を雇用する企業様の御理解と御協力が不可欠です。訓練日程は、年度当初に予備自衛官本人へお知らせしています。今後も予備自衛官の訓練出頭に対し、御配慮をいただきますよう、よろしくお願いいたします。